

報道関係各位

令和8年（2026）9月4日

皇居三の丸尚蔵館
読売新聞社
NHK

令和8年（2026）11月3日（火・祝）
皇居三の丸尚蔵館が全面開館します！

皇居三の丸尚蔵館グランドオープン記念特別展

I. 特別展「皇室の至宝—美いづるところ」

会期：令和8年（2026）11月3日（火・祝）～令和9年（2027）1月24日（日）

II. 特別展「国宝 動植綵絵 いろどりの世界」

会期：令和9年（2027）2月4日（木）～3月14日（日）

III. 特別展「日本の書の美1300年」

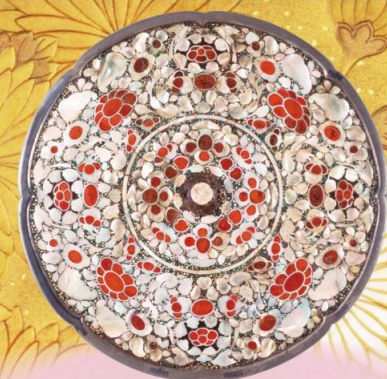
会期：令和9年（2027）3月25日（木）～5月16日（日）



皇居三の丸尚蔵館 外観（南面）

皇居三の丸尚蔵館

主催：皇居三の丸尚蔵館、読売新聞社、NHK



皇室の至宝

— 美しいところ —

皇居三の丸尚蔵館
グランドオープン記念特別展

令和8年(2026)

令和9年(2027)

11.3(火・祝) 1.24(日)

前期	11月3日(火・祝)～11月23日(月・祝) (11月24日、25日は展示替えのため休館)
中期	11月26日(木)～12月20日(日) (12月21日、22日は展示替えのため休館)
後期	12月23日(水)～1月24日(日)

前期・中期・後期で全展示作品が入れ替わります

Grand Opening Special Exhibition
The Museum of the Imperial Collections, Sanjōmaru Shōzōkan

Beauty

Through the Ages
Treasures of the Imperial Collections

本展の収蔵品の一部は、
「防くフコシメ」で
おける本展の
修理等に活用されています



皇居三の丸尚蔵館は令和8年（2026）11月3日に全面開館します！

三の丸尚蔵館は、平成元年(1989)に上皇陛下と香淳皇后（昭和天皇の皇后）により、皇室に代々受け継がれた絵画、書、工芸品、歴史資料などが国に寄贈されたことを受け、その保存と研究、公開を目的に、宮内庁三の丸尚蔵館として同5年(1993)11月に皇居東御苑内で開館しました。

館名の「尚蔵」は、古代律令制において天皇に関わる器物を管理する蔵司の長官「くらのかみ」に由来し、大切に保管するという意味を持ちます。また旧江戸城三の丸の地に建設されたことから、「三の丸尚蔵館」と名付けられました。

その後、平成8年（1996）に旧秩父宮家、同13年（2001）に香淳皇后ご遺品、同17年（2005）に旧高松宮家、さらに同26年（2014）に三笠宮家から、それぞれご寄贈を受け、収蔵品に加わりました。

令和元年(2019)からは、収蔵庫と展示室を拡充し、より充実した活動を行うために、新たな施設の建設が進められました。同5年(2023)には管理・運営が宮内庁から独立行政法人国立文化財機構へ移管され、同年11月に「皇居三の丸尚蔵館」の名称で、一部を開館しました。そしてこのたび、同8年（2026）秋の全面開館により、新しく生まれ変わった皇居三の丸尚蔵館が皆さまをお迎えします。



皇居三の丸尚蔵館 外観（東南面）

◆工事費 約155億円
※国際観光旅客税財源を充当

◆建築情報

〔建物の特徴〕

建物の外壁や内部には、皇居の建築にも用いられている緑青色の銅板屋根や、伝統的な文様であるひし形模様があしらわれています。近代的なデザインでありながら、日本の伝統的な趣も感じられる意匠となっています。

〔施設の拡充〕

展示室に加え、映像上映をはじめ、講演会やワークショップなど多様な催しに対応できる講堂を新設しました。また、ミュージアムショップも新たに整備されています。

〔バリアフリー対応〕

車いす対応スロープ、多目的トイレ（オストメイト対応設備・おむつ交換台設置）、ベビーチェアを備えています。館内は段差のない構造となっており、どなたでも移動しやすい環境が整えられています。

◆展示室

皇居三の丸尚蔵館の展示室は、以下のとおり拡充されました。

令和5年度 一部開館時

展示面積：第1展示室（437㎡）および第2展示室（253㎡）

合計：690㎡（旧施設 160㎡）

令和8年度 全面開館時

展示面積：第3展示室（590㎡）を加え、合計1,280㎡

天井高 4.5m

※旧施設（160㎡）と比較すると、全面開館時の展示面積は約8倍に拡充されています。

◆収蔵品数

現在約6,300件。国指定文化財の数は、国宝10件、重要文化財13件(2026年9月4日現在)。

令和8年（2026）11月3日のグランドオープンにあわせて、隣接する宮内庁の大手休憩所も開業いたします。

本年11月より、グランドオープンを記念して、半年にわたって3つの展覧会を開催いたします。各展の会期中、作品の入れ替えを行います。

【開催概要】

I. 特別展「皇室の至宝―美いづるところ」

展覧会名	皇居三の丸尚蔵館グランドオープン記念特別展 「皇室の至宝―美いづるところ」
会期	令和8年（2026）11月3日（火・祝）～令和9年（2027）1月24日（日） 前期：11月3日（火・祝）～23日（月・祝） 中期：11月26日（木）～12月20日（日） 後期：12月23日（水）～令和9年（2027）1月24日（日） ※前期・中期・後期で展示作品はすべて入れ替わります。
休館日	月曜日（ただし、令和8年（2026）11月23日、令和9年（2027）1月11日を除く）、 および令和8年（2026）11月24日、11月25日、12月22日、12月28日～令和9年（2027）1月3日、 1月12日 ※その他諸事情により臨時に休館する場合があります
開館時間	午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) 毎週金曜・土曜は夜間開館。午後8時まで開館。（入館は午後7時30分まで）
観覧料	一般 2,500円 本展は日時指定制です。会場での当日券販売はございません。 無料入場対象の方（一部の方を除く）も事前予約が必要です。 ※小中高大生および満23歳未満の方は無料。 ※障がい者手帳をお持ちの方およびその介護者1名は無料。 ※無料入場の方は、学生証・障がい者手帳等の証明書を当日ご提示ください（小学生以下を除く）。 ※当日の混雑状況により、ご入場までお待ちいただく場合がございます。
主催	皇居三の丸尚蔵館、読売新聞社、NHK
特別協力	宮内庁、文化庁
特別協賛	キャノン、大和証券グループ、大和ハウス工業、T & D保険グループ
協賛	JR東日本、清水建設、竹中工務店、三井住友銀行、三井不動産、三菱ガス化学、三菱地所、 明治ホールディングス
会場	皇居三の丸尚蔵館 〒100-0001 東京都千代田区千代田1－8 皇居東御苑内
お問い合わせ	050-5541-8600(ハローダイヤル) ※ご案内時間9:00～20:00／年中無休
展覧会公式ウェブサイト	https://shozokan.nich.go.jp/feature/grand-opening/beauty/
公式SNS	公式Instagram / 公式YouTube @shozokan_pr

予約受付開始日

ご入場期間	販売・予約開始日時
前期：11月3日(火・祝)～11月23日(月)ご入場分	9月12日(土)10:00～
中期：11月26日(木)～12月20日(日)ご入場分	11月11日(水) 10:00～
後期：12月23日(水)～1月24日(日)ご入場分	12月2日(水) 10:00～

本年11月より、グランドオープンを記念して、半年にわたって3つの展覧会を開催いたします。各展の会期中、作品の入れ替えを行います。

II. 特別展「国宝 動植綵絵 いろどりの世界」

展覧会名	皇居三の丸尚蔵館グランドオープン記念特別展 「国宝 動植綵絵 いろどりの世界」
会期	令和9年（2027）2月4日（木）～3月14日（日） ※会期中、一部の作品の展示替えを行います。
休館日	月曜日、令和9年（2027）2月23日（天皇誕生日） ※その他諸事情により臨時に休館する場合があります。
展覧会公式ウェブサイト	https://shozokan.nich.go.jp/feature/grand-opening/jakuchu/
観覧料	一般 3,000円 本展は日時指定制です。会場での当日券販売はございません。 無料入場対象の方（一部の方を除く）も事前予約が必要です。 ※小中高大生および満23歳未満の方は無料。 ※障がい者手帳をお持ちの方およびその介護者1名は無料。 ※無料入場の方は、学生証・障がい者手帳等の証明書を当日ご提示ください（小学生以下を除く）。 ※当日の混雑状況により、ご入場までお待ちいただく場合がございます。

III. 特別展「日本の書の美1300年」

展覧会名	皇居三の丸尚蔵館グランドオープン記念特別展 「日本の書の美1300年」
会期	令和9年（2027）3月25日（木）～5月16日（日） 前期：3月25日（木）～4月18日（日） 後期：4月21日（水）～5月16日（日） ※会期中、作品の大幅な展示替えを行います。
休館日	月曜日（令和9年（2027）5月3日を除く）、 令和9年（2027）4月20日、5月6日 ※その他諸事情により臨時に休館する場合があります。
展覧会公式ウェブサイト	https://shozokan.nich.go.jp/feature/grand-opening/calligraphy/
観覧料	一般 2,500円 本展は日時指定制です。会場での当日券販売はございません。 無料入場対象の方（一部の方を除く）も事前予約が必要です。 ※小中高大生および満23歳未満の方は無料。 ※障がい者手帳をお持ちの方およびその介護者1名は無料。 ※無料入場の方は、学生証・障がい者手帳等の証明書を当日ご提示ください（小学生以下を除く）。 ※当日の混雑状況により、ご入場までお待ちいただく場合がございます。

各展のみどころと主な展示作品のご紹介

I. 特別展「皇室の至宝―美いづるところ―」

皇室ゆかりの名宝、一挙約190件を公開 ※前期・中期・後期の展示件数約190件

正倉院宝物が皇居内で初めて公開されるほか、聖徳太子ゆかりの法隆寺献納宝物、中世から近代にかけての日本美術の傑作など皇室ゆかりの至宝を紹介します。

〔前期展示〕 令和8年（2026）11月3日（火・祝）～23日（月・祝）

聖武天皇御遺愛の正倉院宝物、初の皇居内展観

〔中期展示〕 令和8年（2026）11月26日（木）～12月20日（日）

聖徳太子ゆかりの宝物と大正美術の共演

〔後期展示〕 令和8年（2026）12月23日（水）～令和9年1月24日（日）

激動の時代に生まれた傑作



はっかくきょう へいらでんはい ほうそう
八角鏡 平螺鈿背 北倉四二一七
中国・唐時代(8世紀) 正倉院
【展示期間：11/3～11/23】



りゅうしゅすいびょう
国宝 竜首水瓶
飛鳥時代(7世紀) 東京国立博物館蔵
Image: TNM Image Archives
【展示期間：11/26～12/20】



かのうえいとく からじしづびょうぶ
国宝 狩野永徳 唐獅子図屏風(右隻)
安土桃山時代(16世紀) 皇居三の丸尚蔵館收藏
【展示期間：12/23～1/24】

各展のみどころと主な展示作品のご紹介

II. 特別展「国宝 動植綵絵 いろどりの世界」

伊藤若冲「動植綵絵」、国宝指定後初の30幅を一斉展示

18世紀に活躍した京都の絵師・伊藤若冲（1716～1800）が描いた、30幅から成る「動植綵絵」は、日本美術の代表作の一つとして国内外で注目を集めています。このたび、皇居三の丸尚蔵館のグランドオープン記念として、その一斉展示を行います。国内では約10年ぶりであり、三の丸尚蔵館が宮内庁三の丸尚蔵館として平成5年（1993）に開館して初の試み、令和3年（2021）の国宝指定後としても初となります。さらに本展では、「動植綵絵」以外にも、同時代の京都で描かれた近世花鳥画の名品の数々をお楽しみいただきます。個性ゆたかな絵師たちがしのぎを削った近世京都画壇の多様性、ひいては皇室ゆかりの作品の多様性を来館者の皆さまにお伝えします。



左から

いとうじゃくちゅう どうしょくさいえ しゃくやくぐんちようず

国宝 伊藤若冲 動植綵絵 芍薬群蝶図

江戸時代、宝暦7年(1757)頃 皇居三の丸尚蔵館収蔵

【展示期間：2/4～3/14】

なんてんゆうけいず

国宝 伊藤若冲 動植綵絵 南天雄鶏図

江戸時代、宝暦11年～明和2年(1761～65) 皇居三の丸尚蔵館収蔵

【展示期間：2/4～3/14】

せつちゅうきんけいず

国宝 伊藤若冲 動植綵絵 雪中錦鶏図

江戸時代、宝暦11年～明和2年(1761～65) 皇居三の丸尚蔵館収蔵

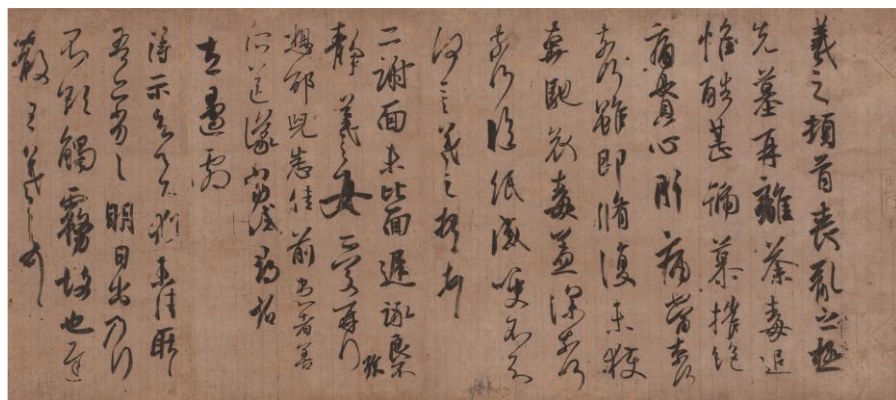
【展示期間：2/4～3/14】

各期のみどころと主な展示作品のご紹介

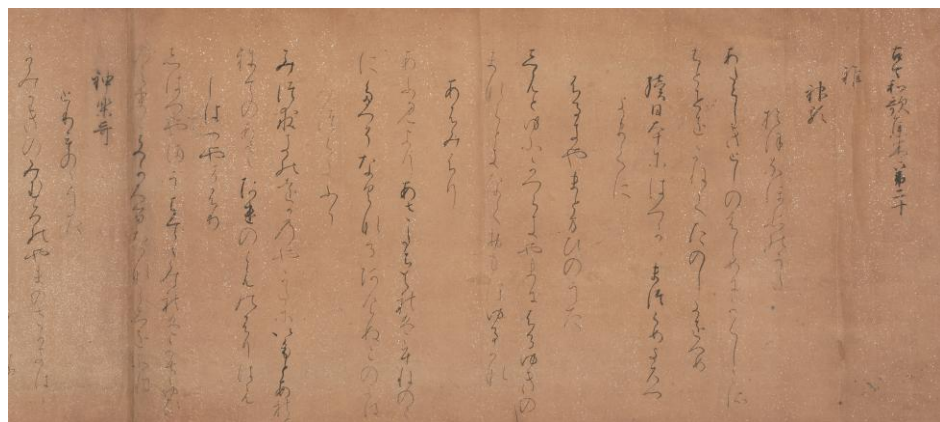
Ⅲ. 特別展「日本の書的美1300年」

時を越えて集う、うつくしき書の華 ※前期・後期の展示件数約100件

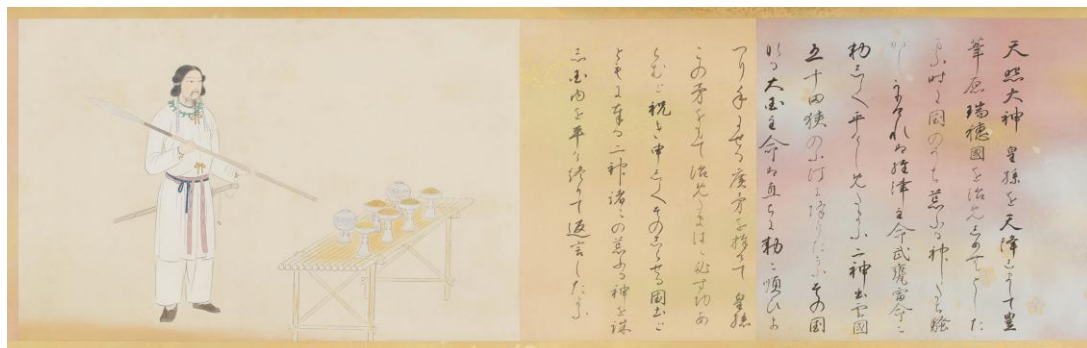
日本の書は宮廷や貴族、寺社を中心に育まれながら、広く人々に親しまれる文化となり今日まで受け継がれています。グランドオープン記念特別展の最後を飾る本展は、奈良時代に中国よりもたらされた、書聖・王羲之の《喪乱帖》をはじめとする多様かつ特徴的な当館の収蔵品に、天皇の筆跡である宸翰、信仰を示す写経、禅僧の筆による墨跡などを加え、現代まで1300年の長きにわたるわが国の書的美をたどります。手書きの文字に触れる機会が少なくなった今、各時代を反映する美意識や書き手の個性に目を向けることで、書を読み、書き、鑑賞する楽しさを改めて感じていただく機会となりましたら幸いです。



国宝 (原跡)王羲之 喪乱帖
1幅 中国・唐時代(7～8世紀)摸
皇居三の丸尚蔵館収蔵
【展示期間：3/25～4/18】



国宝 伝紀貫之 高野切本古今和歌集
卷第二十 1巻 平安時代(11世紀)
高知県立高知城歴史博物館蔵
【後期のうち4/30～5/16】



おのえさいしゅう さくちけいげつ ちようこうそうぎようえまき
尾上柴舟詞書、菊池契月ほか絵《肇國創業絵巻》巻上(部分) 昭和14年(1939) 皇居三の丸尚蔵館収蔵
【展示期間：(巻下)3/25～4/18、(巻上)4/21～5/16】

「皇居三の丸尚蔵館収蔵」と記載の文化財は、館の所蔵品または収蔵の国有品を指す。

【報道や画像に関する問い合わせ】

皇居三の丸尚蔵館広報事務局(共同PR内)担当：三井

E-mail. shozokan-pr@kyodo-pr.co.jp

TEL. 03-6264-2382

皇居三の丸尚蔵館グランドオープン記念特別展「皇室の至宝―美いづるところ」【広報作品画像データ申請書】2026年9月版

本展覧会の広報を目的として本申請書にてご申請いただいた記事・番組に限り、本展の下記画像の使用が可能です。本展会期中でも、別の記事・番組への転用はできません。また、掲載に際しては、下記注意事項をご確認いただくとともに、使用後、データは速やかに破棄してください。必要事項をご記入の上、E-mailもしくはFAXでお申し込みください。
【画像使用全般に関する注意とお願い】
●指定表記・作品名（部分の場合は部分表記）／画像資料名、作家名ほか、時代、所蔵・収蔵元、クレジット、展示期間を必ず掲載してください。所蔵は同一所蔵の場合、ページ内、同一記事内に関してはまとめて1つの記載でも構いません。
●作品画像は全図でご使用ください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工・変更はできません。
●WEBにてご掲載の場合には、72dpi程度の解像度にして、コピーガード（※右クリック不可）を施しダウンロード不可にしてください。
●概要など確認のため、グラ刷り・原稿の段階で広報事務局までお送りくださるようお願いいたします。
●掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録DVDを本展広報事務局へ1部ご送付願います。
●画像データの目的外使用、複製、加工・変形、第三者による転用、その他の問題が発生した場合の責は申請者が負うものとします。

希望	NO.	指定表記・作品名・資料名・作家名	時代	所蔵・収蔵元	クレジット・展示期間
	1	ラデンタンノビツ 螺鈿紫檀琵琶 北倉二七	中国・唐時代または奈良時代(8世紀)	正倉院	前期:11/3～11/23
	2	ハツカクキョウ ヘイラデンハイ 八角鏡 平螺鈿背 北倉四二一七	中国・唐時代(8世紀)	正倉院	前期:11/3～11/23
	3	ゲンジモノガタリズビョウブ 狩野探幽 源氏物語図屏風	江戸時代、寛永19年(1642)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	前期:11/3～11/23
	4	重要文化財 図案:六角紫水 蒔絵:川之邊一朝 金具彫刻:海野勝珉 菊時絵螺鈿書棚	明治36年(1903)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	前期:11/3～11/23
	5	キョクジツホウオウス 伊藤若冲 旭日鳳凰図	江戸時代、宝暦5年(1755)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	前期:11/3～11/23
	6	ギガクメン チドウ 国宝 伎楽面 治道	飛鳥時代(7世紀)	東京国立博物館蔵	Image: TNM Image Archives 中期:11/26～12/20
	7	リュウシュスイビョウ 国宝 竜首水瓶	飛鳥時代(7世紀)	東京国立博物館蔵	Image: TNM Image Archives 中期:11/26～12/20
	8	マギブニン テニンシノウ 重要文化財 摩耶夫人および天人像	飛鳥時代(7世紀)	東京国立博物館蔵	Image: TNM Image Archives 中期:11/26～12/20
	9	サンチュウノズ 横山華溪 三蟲之図（部分）	江戸時代(19世紀)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	中期:11/26～12/20
	10	ブリョウトウゲン エイシユウシンキョウ 富岡鉄斎 武陵桃源・瀛洲神境	大正12年(1923)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	中期:11/26～12/20
	11	パンコクエズビョウブ 重要文化財 萬国絵図屏風	江戸時代(17世紀)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	中期:11/26～12/20
	12	モウコシウライエコトバ 国宝 蒙古襲来絵詞 前巻（部分）	鎌倉時代(13世紀)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	後期:12/23～1/24
	13	カラジズビョウブ 国宝 狩野永徳(右隻)、狩野常信(左隻) 唐獅子図屏風	右隻:安土桃山時代(16世紀) 左隻:江戸時代(17世紀)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	後期:12/23～1/24
	14	シンジュツキウチフ 真珠付団扇	朝鮮王朝時代(16世紀)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	後期:12/23～1/24
	15	イリメカゴカタ ボンボニエール 入目籠形	大正4年(1915)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	後期:12/23～1/24
	16	マルガタカシワ ハナモモモン ボンボニエール 丸形柏に花桃文	昭和55年(1980)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	後期:12/23～1/24
	17	マルガタシウシルシメリ ボンボニエール 丸形朱漆塗	平成27年(2015)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	後期:12/23～1/24
	18	マンザイラクオキモノ 山崎朝雲 萬歳楽置物	昭和3年(1928)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	後期:12/23～1/24
	19	リュウコウシメイニオドル 横山大観 龍蛟躍四溟（右隻）	昭和11年(1936)	皇居三の丸尚蔵館収蔵	後期:12/23～1/24
	20	皇居三の丸尚蔵館グランドオープン記念特別展「皇室の至宝―美いづるところ」チラシビジュアル			
	21	皇居三の丸尚蔵館 外観・内観 ※内観については準備が整い次第のご手配となります			

ご住所	〒				
貴社名/媒体名					
WEB掲載	掲載予定URL				
ご所属/ご担当者名	ご所属				
TEL					
E-mail					
掲載号／ 発売予定日	月号（ 月 日号）／ 月 日発売・公開予定				